

全校朝会 校長講話「思いが伝わった！～昭和大学病院からの手紙～」

令和3年2月22日

先週、御田小学校に一通のお手紙が届きました。

差出人は、品川区にある昭和大学病院です。

封筒の中には、お医者さんや看護師さんからの御礼のお手紙が17通も入っていました。

2学期の終わり、皆さんが病院などで働かれているに方々向け、応援メッセージを書きましたね。その皆さんのメッセージカードが昭和大学病院に届けられていたのです。この病院は、新型コロナウイルスに感染された方を受け入れている病院です。昨年4月から、休みなく働かれているそうです。

体も心も緊張し、疲れ切ったところに届いた皆さんのメッセージカードを読み、涙を流し、喜んでいたスタッフもいたそうです。

今日は、その御礼の手紙の中から、何通か紹介いたします。生死をさまよう重態の患者さんを診ているお医者さんや看護師さんの切実な気持ちが伝わってきます。

(手紙を読み上げる)

皆さんが心を込めて描いたメッセージは、やはり相手の心にもしっかりと届いていましたね。

みなさんのメッセージカードは、病院の中に飾られているそうです。その写真も送っていただきました。17通全ての御礼のお手紙は、中央玄関に掲示しておきます。休み時間などに見に来てください。

お手紙にあったように、皆さんが感染症対策をしっかりとし、元気であることが医療関係者の方々を助けることになります。ワクチンの接種も始まり、安心した気持ちも湧いてきますが、引き続き、うがい・手洗い・マスクをしっかりと行っていきましょう。